

## グリーンデバイス製造用のウエハー洗浄装置を発売 ～LED、パワー半導体など、環境技術分野に本格参入～

大日本スクリーン製造株式会社はこのほど、環境に優しい製品「グリーンデバイス<sup>※</sup>」の製造に適したバッチ式ウエハー洗浄装置「コンパクト ウェットステーション CW-1500」を開発。2010年7月から販売を開始します。



### コンパクト ウェットステーション CW-1500

☆ この画像の印刷用データ (解像度300dpi) は、  
下記URLよりダウンロードできます。  
([www.screen.co.jp/press/nr-photo/](http://www.screen.co.jp/press/nr-photo/))

近年、電子産業界のあらゆる分野で、グリーンデバイスと呼ばれる、環境負荷の軽減に配慮した技術や製品が大きな注目を集めています。中でも、LED照明に加え、エアコン、蛍光灯、電車、ハイブリッドカーに使用されるインバーターなどのパワー半導体は、電力の変換効率を向上させる省エネデバイスとして需要が急激に拡大しています。

当社は、このような世界的動向を受け、グリーンデバイス分野向け製造装置の開発プロジェクト「FRONTIER」を開始。グリーンデバイス製造の特徴である多品種・少量生産に適したウエハーサイズ200mm以下の装置を充実させ、市場ニーズに対応していきます。

今回、その第1弾として、ウエハー洗浄装置「CW-1500」を発売し、同分野に本格的に参入します。開発に当たっては、世界中に数千台の納入実績を持つ当社半導体製造装置で培った洗浄技術とノウハウを活用。機能の絞り込みなど徹底したコストパフォーマンスの追求により、設置スペースを当社バッチ式洗浄装置の約3分の1に削減するとともに、低価格・低ランニングコストを実現しています。さらに、グリーンデバイスの量産に必要な生産性を十分に備えているため、従来の手作業による洗浄の代替用途から、研究・開発、多品種・少量生産に至るまで、さまざまなニーズに幅広く対応する装置となっています。

当社は、今回の「CW-1500」に続き、グリーンデバイス分野に向けた装置を順次市場へ投入し、「FRONTIER」シリーズのラインアップの拡充を図ります。そして、装置の開発を通して、低炭素社会の実現に向けた取り組みを一層推進していきます。

※ グリーンデバイス

LED、太陽電池、二次電池、パワー半導体 (SiCパワーデバイス) など、CO<sub>2</sub>削減を実現する環境配慮型の電子デバイス技術、およびその製品の総称。